

基本構想

基本構想(抜粋)

1 基本理念

安らぎ・誇り・希望・躍動

本計画では、合併後10年の成果をさらに発展させていくため、前計画の基本理念「共生・交流・創造」を底流として、人・まち・自然の共生から「安らぎ」を広げ、広域的で多様な交流から「誇り」を育み、新しい活力と魅力の創造から「希望」を未来につなげ、これらの相乗効果を生かして、これまで以上に富山市が「躍動」することを基本理念とします。

2 都市像

人・まち・自然が調和する活力都市とやま

海岸部から山間部までの広大な面積と起伏に富んだ地形、豊かな自然環境を誇る本市の中で、その地域特性に応じて営まれてきた市民の暮らしが、今後も維持されると同時に、中核都市としての機能を向上させていくことが重要です。このため、前総合計画では、行政と市民が協働してのまちづくりを進め、「人・まち・自然が調和する活力都市とやま」の実現を目指してきました。

そこで、本計画においても、この10年間の取組を踏まえ、まちの総合力をさらに高め、前計画での都市像を継承し、引き続き、賑やかな都市部と自然豊かな山間部など、それぞれが持つ個性を大切にし、産業や文化活動などにおける企業や市民の活動が活発で、躍動している都市を目指します。

3 まちづくりの目標

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

子どもたちへの教育の充実を図るとともに、すべての世代が学び、活躍し輝くことができるまちづくりを進めます。また、安心して子どもを産み育てることができ、いつまでも元気で自立し安心して暮らすことができるまちづくりを進めます。

II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

都市としての持続性を高めるため、人にも自然にもやさしく、強靭で回復力のある安心で安全なまちづくりを進めます。また、地域の個性や自然環境、拠点性を生かした、コンパクトで潤いと安らぎのある魅力的なまちづくりを進めます。

III 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

新たな価値を創出する産業づくりなど産業の活力を強化し、あらゆる人が集い、いきいきと働く希望に満ちたまちづくりを進めます。また、観光・交流のまちづくりを進めるとともに、「富山らしさ」を再確認し、歴史・文化・芸術のまちづくりを進めます。

IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】

市民協働による共生社会づくりを進めるとともに、地域コミュニティを強化し、安らぎのあるまちづくりを進めます。また、「わがまち富山」に対して愛着や誇りを抱くシビックプライドの醸成に努めます。環境の変化に柔軟に対応し、持続性のあるしなやかな行政体づくりを進めます。

4 都市構造

1 基本的な考え方

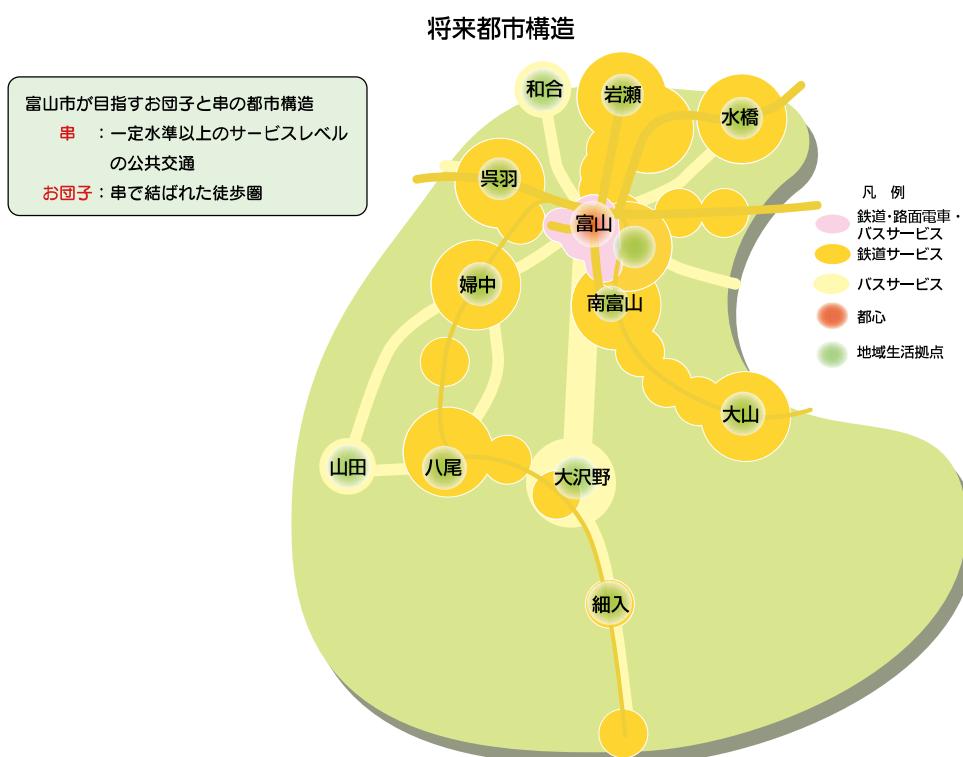
本格的な少子高齢化と人口減少に対応するため、「鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることにより、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」の実現を目指します。

こうした富山型コンパクトなまちづくりは、人口や諸機能を高密度に集積させた都心部を中心に同心円状に密度が低くなる一極集中型の都市構造ではなく、既存の鉄軌道やバス等の公共交通を生かしながら、さらなる活性化を図るとともに、駅やバス停の徒歩圏での居住と生活に必要な機能の集積を促進し、徒歩圏（お団子）を公共交通（串）でつなぐことにより、自動車を自由に使えない市民も、日常生活に必要な機能を享受できる生活環境を形成する、徒歩圏（お団子）と公共交通（串）から成るクラスター型の都市構造を目指すものです。

このコンパクトなまちづくりを実現するため、公共交通の活性化をはじめとしてまちの魅力を高めることにより、人口減少が顕著であった都心・地域の拠点等の既成市街地への居住を促進するとともに、過疎化により人口が減少している農山村地域では、生活を営む上で必要な公共交通を維持することなどにより暮らしを守ります。

2 将来都市構造

市域全体の拠点を「都心」とするとともに、市民の日常生活に必要な機能が身近な地域で提供されるよう、市域を「地域生活圏」に分割し、都心以外の「地域生活圏」には「地域生活拠点」を配置します。また、コンパクトなまちづくりの実現に重要な公共交通の路線を「公共交通軸」として位置付け、このうち市民生活や都市活動を営む上で利便性が高い路線には、用途地域内の鉄軌道駅及びバス停の徒歩圏の範囲において、居住を推進する地区を設定します。



5 施策の大綱

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

政策1 すべての世代が学び活躍できるひとづくり

家庭・地域・学校の連携のもとに、自ら学ぶ力を育成できる環境の整備を図るとともに、地域に根ざし、国際化、産業の高度化等に対応する人材の育成と、創業・起業支援等の地域活性化に向けた地（知）の拠点として高等教育の振興を図ります。また、生きがいと活力のある地域づくりのため、生涯学習の充実を図ります。

【主要施策】

- 施策(1) 学校教育の充実
- 施策(2) 高等教育の振興
- 施策(3) 家庭・地域における教育力の向上
- 施策(4) 生涯学習の充実

政策2 いつまでも元気で暮らせる健康づくり

すべての世代がスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を整備します。また、身近な地域で心身の健康保持・増進を図る健康づくり活動の充実を図り、高齢者の介護予防につなげることにより、健康寿命を延ばします。

【主要施策】

- 施策(1) スポーツ・レクリエーション活動の振興
- 施策(2) 健康づくり活動の充実
- 施策(3) 介護予防・高齢者の元気づくり

政策3 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり

安心して子どもを産み育てられる環境づくり、高齢者・障害者が安心して暮らし続けられる環境づくりなど、地域の誰もが自立し安らかに暮らせるまちづくりのために、地域における保健・医療・福祉の連携による包括的な支援体制の整備を図ります。

【主要施策】

- 施策(1) 出産・子育て環境の充実
- 施策(2) 高齢者・障害者への支援
- 施策(3) 保健・医療・福祉の連携、充実

II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

政策1 人にやさしい安心・安全なまちづくり

自然災害への備えや迅速な対応のほか、社会資本ストックの老朽化対策、消防・救急体制の整備、防犯・交通安全対策、空き家対策等、日常生活における安心・安全で強靭なまちづくりを進めます。また、衛生環境や食の安全等、安心で安全な生活環境づくりを進めます。

【主要施策】

- 施策(1) 災害に強く回復力のある安全なまちづくり
- 施策(2) 雪に強いまちづくり
- 施策(3) 消防・救急体制の整備
- 施策(4) 防犯・交通安全対策の充実
- 施策(5) 快適な生活環境づくり



Photo by アメイジングトヤマ写真部

政策2 コンパクトなまちづくり

公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりのため、都心と地域生活拠点の整備、交通体系の整備を図り、公共交通軸を活用して、歩いて暮らせるまちづくりやまちなか居住を推進します。

【主要施策】

- 施策(1) 賑わいと交流の都市空間の整備・充実
- 施策(2) 歩いて暮らせるまちづくりの推進
- 施策(3) まちなか居住の推進
- 施策(4) 地域の生活拠点の整備
- 施策(5) 交通体系の整備

政策3 潤いと安らぎのあるまちづくり

身近に豊かな自然を感じるゆとりある暮らしのため、それぞれの地域の個性を生かした環境整備、水と緑の保全・活用を進めるほか、潤いのある都市生活基盤等の整備とともに、暮らしの安全を守り安らぎを与える森づくりや中山間地域の振興に努めます。

【主要施策】

- 施策(1) 個性を生かした地域環境の整備
- 施策(2) 水と緑が映えるまちづくり
- 施策(3) 潤いのある都市生活基盤の整備
- 施策(4) むらしの安全を守り安らぎを与える森づくり
- 施策(5) 中山間地域の振興

政策4 自然にやさしいまちづくり

自然にやさしいまちづくりのため、コンパクトなまちづくりや環境教育への取組などによる環境負荷の低減とともに、循環型まちづくりの基盤整備、エネルギーの有効活用を推進します。

【主要施策】

- 施策(1) 循環型まちづくりの基盤整備
- 施策(2) エネルギーの有効活用
- 施策(3) 市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取組

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

政策1 新たな価値を創出する産業づくり

広域的な競争環境の中で、ものづくり・しくみづくりを強化し、企業の誘致・拠点化支援を進めるとともに、新たな価値を創出する産業づくり、新産業・新事業の創出、強い農林水産業の振興を図ります。また、これらの展開のため、活力を創出する人材育成を行います。

【主要施策】

- 施策(1) ものづくり・しくみづくりの強化
- 施策(2) 企業の誘致・拠点化支援
- 施策(3) 新産業・新事業の創出
- 施策(4) 強い農林水産業の振興
- 施策(5) 活力を創出する人材育成



Photo by アメイジングトヤマ写真部

政策2 観光・交流のまちづくり

北陸新幹線が開業し、広域的な交流基盤が整備される中で、富山の魅力を十分に引き出す「富山ブランド」を確立するとともに、国内外を問わず、広域的な観光集客や交流人口を拡大し、観光産業の活性化を図るために、観光資源の創出・発信と受入体制の整備を行います。

【主要施策】

- 施策(1) 広域・滞在型観光の推進
- 施策(2) 観光資源の創出・発信と受入体制の整備
- 施策(3) 多様な交流の促進



Photo by アメイジングトヤマ写真部

政策3 いきいきと働くまちづくり

新たな価値を創出する産業づくりや観光・交流のまちづくりを進めるため、多様な雇用機会の創出や勤労者福祉の向上など、いきいきと働く雇用環境の整備を行います。また、若年層の地域雇用を促進するとともに、大都市圏居住者の二地域居住・移住の支援を行います。

【主要施策】

- 施策(1) 多様な雇用機会の創出
- 施策(2) 勤労者福祉の向上
- 施策(3) 二地域居住・移住の支援

政策4 歴史・文化・芸術のまちづくり

富山の文化的アイデンティティー(富山らしさ)を再確認し、次の世代に伝える魅力ある文化を創造するため、伝統的文化・文化遺産の保全・活用のほか、質の高い芸術文化の発信、市民の芸術文化活動への支援を行います。

【主要施策】

- 施策(1) 伝統的文化・文化遺産の保全・活用
- 施策(2) 質の高い芸術文化の発信
- 施策(3) 市民の芸術文化活動への支援

IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】

政策1 市民協働による共生社会づくり

市民協働による共生社会づくりのため、市民主体のまちづくりや一人ひとりが尊重される地域社会づくりを進めます。また、市民協働の推進とともに地域を担う人材の育成や世代間交流等を進め、コミュニティの強化を図ります。

【主要施策】

- 施策(1) 市民主体のまちづくり
- 施策(2) 一人ひとりが尊重される地域社会づくり
- 施策(3) 地域を担う人材の育成
- 施策(4) コミュニティの強化

政策2 市民の誇りづくり

「訪れたいまち」「暮らしたいまち」「住み続けたいまち」として市内外の多くの方々から選ばれるため、地域・自治体としてのブランディングに取り組み、シティプロモーションを推進します。また、ふるさと教育の推進などにより、市民一人ひとりが「わがまち富山」に対して愛着や誇りを抱くシビックプライドの醸成を図ります。

【主要施策】

- 施策(1) 地域・自治体としてのブランディングとシティプロモーション
- 施策(2) シビックプライドの醸成

政策3 しなやかな行政体づくり

厳しくなることが想定される財政状況を踏まえ、これまで以上に計画的で効率的な行財政運営の推進を図ります。そのため、職員の意識改革と組織の活性化を進めるとともに、地方分権・広域連携行政への対応を図ります。

【主要施策】

- 施策(1) 計画的で効率的な行財政運営の推進
- 施策(2) 職員の意識改革と組織の活性化
- 施策(3) 地方分権・広域連携行政への対応

まちづくりの目標

主要課題

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| ①多様な人材の育成と地域への定着 | ⑦産業活力の強化 |
| ②少子高齢化と人口減少への対応 | ⑧交流人口の拡大と受入体制の整備 |
| ③すべての世代の健康・安心な生活の実現 | ⑨伝統文化の継承と魅力ある文化の創造 |
| ④まちの強靭化 | ⑩市民協働による共生社会づくり |
| ⑤集約化(拠点化)とネットワークの整備 | ⑪シティプロモーションの推進とシビックプライドの醸成 |
| ⑥環境政策の推進 | ⑫行財政改革の推進 |

基本理念：安らぎ・誇り・希望・躍動

都市像

人・まち・自然が調和する活力都市とやま

まちづくりの目標

人材・暮らし

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち

都市・環境

II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち

活力・交流

III 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち

協働・連携

IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち

